

# 第 21 回日本感性工学会春季大会 優秀発表賞

2026 年 3 月 16 日(月)～18 日(水)、宇都宮大学陽東キャンパスにて開催された第 21 回日本感性工学会春季大会の優秀発表賞は、口頭発表による当日審査の結果に従って、2026 年 4 月 4 日の優秀発表賞選考委員会において慎重に協議した結果、下記の 18 件に決定致しました。今後の研究の発展と、皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

---

※優秀発表賞では、予稿の書き方や研究の目的設定、発表の方法や質疑応答等が優れており、また今後の研究の進展に期待できる若手研究者を顕彰します。なお、本賞は発表内容の正しさを必ずしも保証するものではありません。

木村翔平(花王株式会社)

静的立位による脚の疲労に対する炭酸ガス・メントール含有シートの効果 – 炭酸ガスの用量依存性に着目して

清水駿(早稲田大学)

粘土造形における制作物の形状と気分状態との関連 – 3D スキャナを用いた定量的分析

下藪大樹(ヤマハ株式会社)

周波数特性の嗜好に関する多層心理モデル構築

富山風雅(中央大学)

絵文字の感情表現構造の解明と絵文字の文脈適合性の検証

金井飛奈(明治大学)

消費者の受容性を高める商品値上げの設計 – 容量,価格,及び値上げの説明方法からの検証

若林怜(信州大学)

発熱スマートウェアによる大腿部加温が精神的負荷作業に与える影響

平尾俊介(信州大学)

ふいご効果による放熱性評価試験方法の提案

中村萌(ポーラ化成工業株式会社)

自由記述データに基づく触覚印象と物理的特徴の対照学習  
– 触りごちを伝える「自由なことば」を設計につなぐ

池田幸之介(京都産業大学)

能動的推論を用いたファシリテータシステムによる 1 対 1 のオンライン会話支援の評価

野々宮悠人(宇都宮大学)

頭部・視線情報を用いた操作意図推論に基づく VR ウォークスルーの提案と評価

野村健人(中央大学)

悩み相談への回答における LLM 間の特徴比較

服部エリオン彩矢(慶應義塾大学)

住まいにおけるアート受容の心的構造 (2) – 住まいへのアート導入の要件に影響する個人差

森崎愛美(株式会社ミルボン)

ヘア×リップの色彩設計による自己演出提案 –美容室から広げる感性価値創出の試み

村井太陽(信州大学)

微小水分の繰り返し吸水による綿タオルの吸水評価方法

小林茉優香(キューピー株式会社)

生体指標と主観評価による野菜の感性評価の試み 第2報

川上怜子(株式会社ファイントゥデイ)

肌のうるおいが印象を変える – 男性の肌性状データに基づく対人印象の分析

下志万裕(森永製菓株式会社)

脳波を用いたソフトキャンディにおける味覚・食感の変動評価

小崎瑞貴(東海光学株式会社)

脳波による寿司形玩具の金色へのネタ色変化評価

以上

第21回日本感性工学会春季大会優秀発表賞選考委員会

委員長: 荻野晃大(京都産業大学)

委員: 石川智治(宇都宮大学), 何元元(宇都宮大学), 上條正義(信州大学), 柳澤秀吉(東京大学), 張珏(工学院大学)

審査委員(所属略):

金昚屋, 召田優子, 石橋 賢, 堀場 洋輔, 吉岡 聖美, 入澤 裕介, 加藤 拓巳, 安藤裕, 渋谷一夫, 玉利祐樹, 水科晴樹, 矢久保空遥, 長谷川まどか, 浜田百合, 野澤昭雄, 長谷川良平, 松居辰則, 今泉修, 久徳康史, 李昇姫, 櫻井将人, 加戸 瞭介, 張珏, 何元元, 村松慶一, 鈴木育男, 上條正義, 丸弘樹, 柴田滝也, 菅原徹, 大倉典子, 荻野晃大, 宝珍輝尚, 福本誠, 高寺政行, 乘立雄輝, 中村一美, 柳澤秀吉, 竹之内宏, 竹村和久, 木下雄一朗, 尾崎繁, 南雲健人, 根津知佳子, 小山慎一